

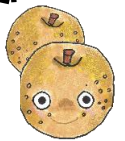
# 今年も、「津市産の梨」をいただきます！！

きゅうしよくきょうどうかかんべ  
給食共同化神戸グループ

今年も、地産地消の取り組みとして、津市で梨づくりをされている生産者の伊藤さんに、津市産の梨を納入していただきます。

梨は、8月～9月が旬のくだもので、果肉がやわらかく、甘みと水分が豊富で、津市自慢の農林水産物（津ぶっこ）として栽培されています。今日の梨は、ほどよい甘味と酸味がある「豊水」という品種です。津市でとれたおいしい梨を、味わっていただきましょう。

【質問】梨づくりで大変なことは、どのようなことですか？



津ぶっこの梨

【答え】天候です。春に花が咲き、夏の収穫までの期間、太陽の光が欲しい時、雨が降って欲しい時があります。思い通りにならないとおいしい梨ができません。



収穫が始まると、1日も休まずに収穫します。おいしい梨づくりのため、毎日、努力しています。

